



人工関節センター

Joint Reconstruction Center 2012年6月発行 News

地方独立行政法人



りんくう総合医療センター

RINKU GENERAL MEDICAL CENTER

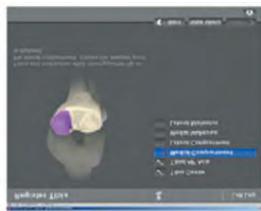
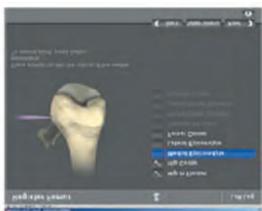
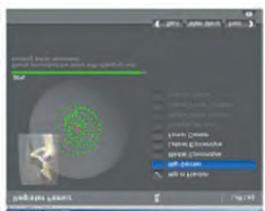
〒598-8577 大阪府泉佐野市りんくう往来北2番地23号
TEL 072-469-3111 (代表) / FAX 072-469-7929

当院における最新の人工関節手術

ハイブリッドナビゲーションテクニックによる人工膝(ひざ)関節全置換術

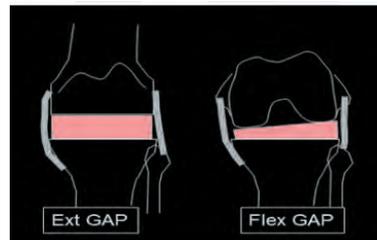
■ナビゲーションシステム

当院における人工膝関節全置換術はイメージフリーナビゲーションにより、術中大腿骨頭中心をモーションエクセサイズ、解剖点をダイレクトデジタイゼーション、そしてサーフェスデジタイゼーションにて骨形状を認識させます。(イメージフリーナビゲーションでは、赤外線による計測を行いますので、レントゲン撮影がなく被曝がありません)



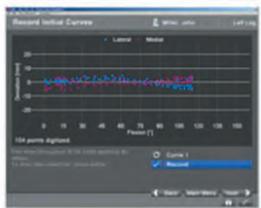
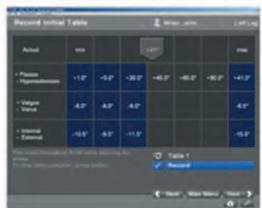
■ギャップテクニック

ナビゲーションシステムを利用した人工膝関節手術においても大腿骨の回旋角を決定することは困難でしたが、人工膝関節の伸びと曲りの安定を獲得するため、ギャップテクニックを採用しています。



■膝の可動域と安定性の評価

これまでは、術中に術者の感覚のみで膝の可動域と安定性を評価していましたが、ナビゲーションシステムの活用により、コンピューターで膝関節の可動域と安定性を測定できます。モニターでも最終確認を行い、手術がうまくいっているかを評価し手術を終了します。



CTベースドナビゲーションによる人工股(こ)関節全置換術

股関節と膝関節の違いは、合併症として術後脱臼の危険があることです。そのため、これまでは手術後の日常生活には制限がありました。CTベースドナビゲーションを用いることにより、動作解析による人工股関節の安全域を正確に把握し、プランどおりの正確な設置が可能になり、これまで難しいといわれてきた手術後の日常生活の制限を解除をすることが可能になってきました。

医療費について

2012年3月までは人工関節とナビゲーションは先進医療扱いでしたが、2012年4月から公的医療保険適用となり負担が大幅に軽減しました。詳細は入院案内窓口で確認ください。



ナビゲーションシステムと藪野(右)、澤田(左)

人工関節センターでは、最新のシステムを活用し、より正確で安全な手術を行っております。